

ドングリころころ

成長の森ゾーンは、もともと竹林だったところにドングリのなる木を中心に高木を植えています。ドングリはブナ科のナラやカシに実ります。ドングリはころころ転がり、新天地で芽生え、子孫の広がりにつとめます。また多くは森の動物の大切な食糧ですが、鳥や動物たちによって運ばれたり、時には人間もドングリを運びます。



人間の子どもも
たくさんドングリをひろいます。
もしかしたら、ドングリの拡散に
協力しているかもしれませんね。



アカネズミ

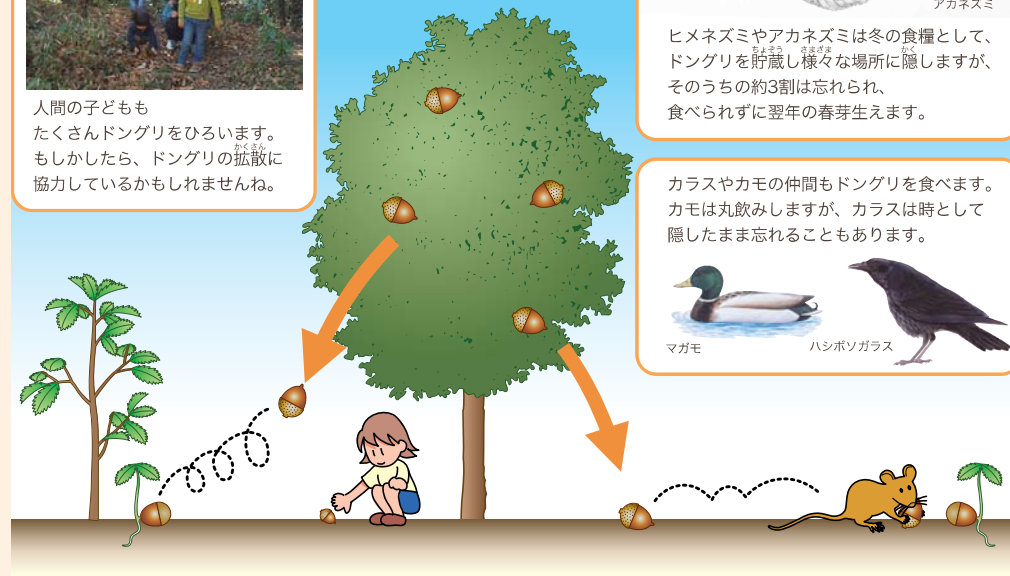
ヒメネズミやアカネズミは冬の食糧として、
ドングリを貯蔵し様々な場所に隠しますが、
そのうちの約3割は忘れられ、
食べられずに翌年の春芽生えます。

カラスやカモの仲間もドングリを食べます。
カモは丸飲みしますが、カラスは時として
隠したまま忘れることもあります。



マガモ

ハシボソガラス



◆ 遊び終わったドングリはまた元の森に戻しましょう。